

## 普仙寺だより

<<

>>

第174号 平成22年1月



総代会役員、華頂婦人会役員の皆さんに年末の大掃除をして頂きました  
平成21年12月20日撮影

## 寅年はいつから

平成22年は、干支では庚寅(かのえ・とら)に当たります。

干支は中国暦に発し、十干十二支を組み合わせる年を数えます。

十干は

甲(きのえ)・乙(きのと)・丙(ひのえ)・丁(ひのと)・戊(つちのえ)・己(つちのと)  
・庚(かのえ)・辛(かのと)・壬(みずのえ)・癸(みずのと)

十二支は

子(ね)・丑(うし)・寅(とら)・卯(う)・辰(たつ)・巳(み)・午(うま)・未(ひつじ)  
・申(さる)・酉(とり)・戌(いぬ)・亥(い)

といいます。

中国暦における年の数え方ですから、中国暦の新年から寅年(とらどし)になるわけです。

そのため旧正月の日、つまり西暦2010年2月14日から寅年です。

## 年末大掃除

平成21年12月20日に、華頂婦人会の役員の方と、総代会の方に、年末の大掃除をして頂きました。境内や墓地をきれいにして頂きました。



平成21年12月20日  
総代会役員、華頂婦人会役員の皆さんに年末の大掃除をして頂きました。

## 800年前の法然上人

今から800年前、承元4年(西暦1210年)の1月、法然上人の周辺ではどのような事があったのでしょうか。  
法然上人は、後鳥羽上皇の命によって四国流罪となり、3年前の3月16日京都を出発して讃岐生福寺に留まられていました。  
同年12月8日、流罪を許す命が下りました。しかしながら、京都に戻ることは許可されず、摂津の国勝尾寺に留まることとなりました。  
800年前の今月をもって、法然上人は、勝尾寺に居られること2年1ヶ月になりました。

## 第5回 浄土宗豊橋組 檀信徒の集い … 総本山知恩院 おてつき運動推進

### 日時

平成22年2月18日(木)  
開場 午後1時30分  
開会 午後2時  
終了 午後4時30分

### 内容

#### 第一部 式典

法然上人800年大遠忌 おまちうけ法要

#### 第二部 法話

鳥取教区伯耆組 誓願寺 工藤純裕上人

### 会場

豊橋駅前文化ホール **入場無料**  
豊橋市駅前大通り2丁目33-1  
駅前大通開発ビル10階(エレベーター有り)





## 主催

浄土宗三河教区豊橋組

## 寺行事案内

### 土曜礼拝 (どようらいはい)

毎週土曜日 午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

#### ◇内容

1. 浄土日常勤行式
2. 法然上人御法語拝読
3. 住職の法話

#### ◇法然上人御法語の予定

1月9日からは

- 前編第29章 対治慢心
- 前編第30章 一期勸化
- 前編第31章 勸進行者
- 後編第 1章 難易二道

### 住職説教 (じゅうしょくせっきょう)

平成22年1月25日(月) 午後7時～8時

この日は、浄土宗の開祖法然上人の祥月忌日です。法然上人は建暦2年(1212)の正月25日の正午、大谷の禅房(現在の知恩院勢至堂の場所)にてご往生なされました。お年は、お釈迦様と同じ80歳でした。法然上人のご生涯を普仙寺本堂に掛けた絵伝を指しながらお説教させていただきます。

### 寒念仏 (かんのんぶつ)

平成22年1月30日(土) 午前7時30分～8時

暦でいう寒中のお参りを、寒参り、寒詣で、寒行といいます。

浄土宗では特に寒念仏と呼んで、お参りします。ぜんざいの御接待をします。

※寒中(本年は1月5日から2月3日まで)

### 善光寺如来縁日 (ぜんこうじによらいえんにち)

平成22年2月8日(月) 午後7時より

月並み要法にて善光寺の御詠歌をお唱えします。

#### 月並法要 (つきなみほうよう)

平成22年2月8日(月) 午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。

#### 御忌法要 (ぎよきほうよう)

平成22年2月20日(土) 午前11時～午後3時

◇法要

◇法話 午後1時～2時 豊橋市 法蔵院 小栗信康師

◇詠唱奉納

法然上人の忌日法要を御忌(ぎよき)と呼びます。

普仙寺ではこの地方の習慣に倣い、月遅れでお勤めします。